

揮発性元素を用いた 太陽系形成の解明



キーワード 同位体、地球化学、揮発性元素、隕石、太陽系

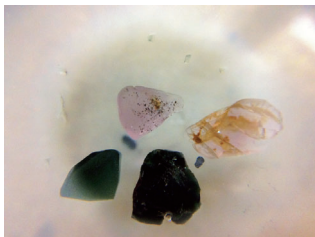
加藤 千囿 KATO Chizu

環境エネルギー工学専攻 助教

量子エネルギー工学講座 量子システム化学工学領域 藤井研究室



ここがポイント！【研究内容】



同位体地球化学・宇宙化学とは、化学的な手法、特に同位体を用いて地球や宇宙の研究を行うものです。太陽系内にある地球や月、隕石はおおよそ46億年前に形成したと考えられています。太陽系内天体はさまざまな現象によって形成時より変化していますが、隕石は長い間、宇宙空間を漂っていたので隕石が作られた当時の情報を持っています。そのため、隕石を調べることで太陽系が形成された当時の環境を知ることができます。

応用分野

微量分析、装置開発

論文・解説等

- [1] Chizu Kato et al., *Chemical Geology*, 448 164-172 (2017).
- [2] Chizu Kato et al., *Earth and Planetary Science Letters*, 479 330-339 (2017).
- [3] Chizu Kato et al., *Science Advances*, 3, e1700571 (2017).

連絡先 URL

<http://www.see.eng.osaka-u.ac.jp/seeqc/seeqc/index.html>

